

ポリイミドの高機能化に向けた分子設計・材料設計

日時 2016年8月25日(木) 10:30~16:30

主催 (株)R&D支援センター

会場 商工情報センター 9F 研修室 東京都江東区亀戸2-19-1

定員:30名

受講料 49,980円 ※昼食・資料付

※満席になり次第、

(税込) ※案内会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

募集を終了させていただきます。

・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円

・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円(2人目無料)です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

講師 大石 好行 氏 / 岩手大学 工学部 応用化学・生命工学科 教授 工学博士

趣旨

ポリイミドは耐熱性や機械特性に優れていることから、スーパーエンブラとして広く利用されてきた。しかし、近年のオプトエレクトロニクス分野などの著しい進展に伴って、さまざまな機能を有する耐熱性のポリイミドが、その要求に応じて開発されてきた。

本講演では、機能性ポリイミドをどのように分子設計して合成したらよいのか、またどのように機能化を行ったらよいのかについて、それぞれの機能性ポリイミドの合成と機能設計について平易に解説します。特に、熱特性、溶解性、透明性、屈折性などの機能性をポリイミドに付与するための分子設計の指針を示します。また、機能性ポリイミドの例として、トリアジン系ポリイミドをとりあげ、その合成法および材料設計についても紹介します。

プログラム

1. はじめに

2. ポリイミドの合成法

- 2-1 二段階法
- 2-2 一段階法

3. ポリイミドの機能設計

- 3-1 熱特性ポリイミド
 - 3-1-1 非熱可塑性
 - 3-1-2 熱可塑性
 - 3-1-3 熱硬化性
- 3-2 溶解性ポリイミド
 - 3-2-1 溶媒可溶性
 - 3-2-2 分岐構造
- 3-3 透明性ポリイミド
 - 3-3-1 可視光透明性
 - 3-3-2 近赤外線透明性

3-4 屈折性ポリイミド

- 3-4-1 低屈折率
- 3-4-2 高屈折率
- 3-4-3 低誘電率

3-5 その他

- 3-5-1 感光性
- 3-5-2 プロトン伝導性
- 3-5-3 液晶配向性
- 3-5-4 複合化(ハイブリッド化)

4. トリアジン系機能性ポリイミド

- 4-1 トリアジン系ポリイミドの分子設計および合成
- 4-2 トリアジン系ポリイミドの機能性

5. おわりに

【質疑応答・名刺交換】

『ポリイミドの高機能化に向けた分子設計・材料設計』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
案内会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。 ・Eメールまたは郵送でセミナー・書籍ののご案内をお送りします。 ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。			
		<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。折り返し、R&D支援センターから受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター(TEL:03-5857-4811)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方をご出席ください。